

For the People

**YOSHINOYA
HOLDINGS**

2021年2月期 第1四半期決算補足資料

2020年7月28日

証券コード：9861

株式会社 吉野家ホールディングス

2021年2月期第1四半期実績

連結売上高396億円 前年差▲131億円 前年比75.2%

(内アークミール株式譲渡による影響▲52億円 ▲10.0%)

- 新型コロナウイルス感染症拡大による
既存店売上高影響 前年差▲90億円 前年比80.3%
吉野家▲11億円、はなまる▲45億円、京樽▲27億円、海外▲5億円
- 出店40店 退店60店
出店による売上貢献+1.7億円、閉店による売上影響 ▲3億円

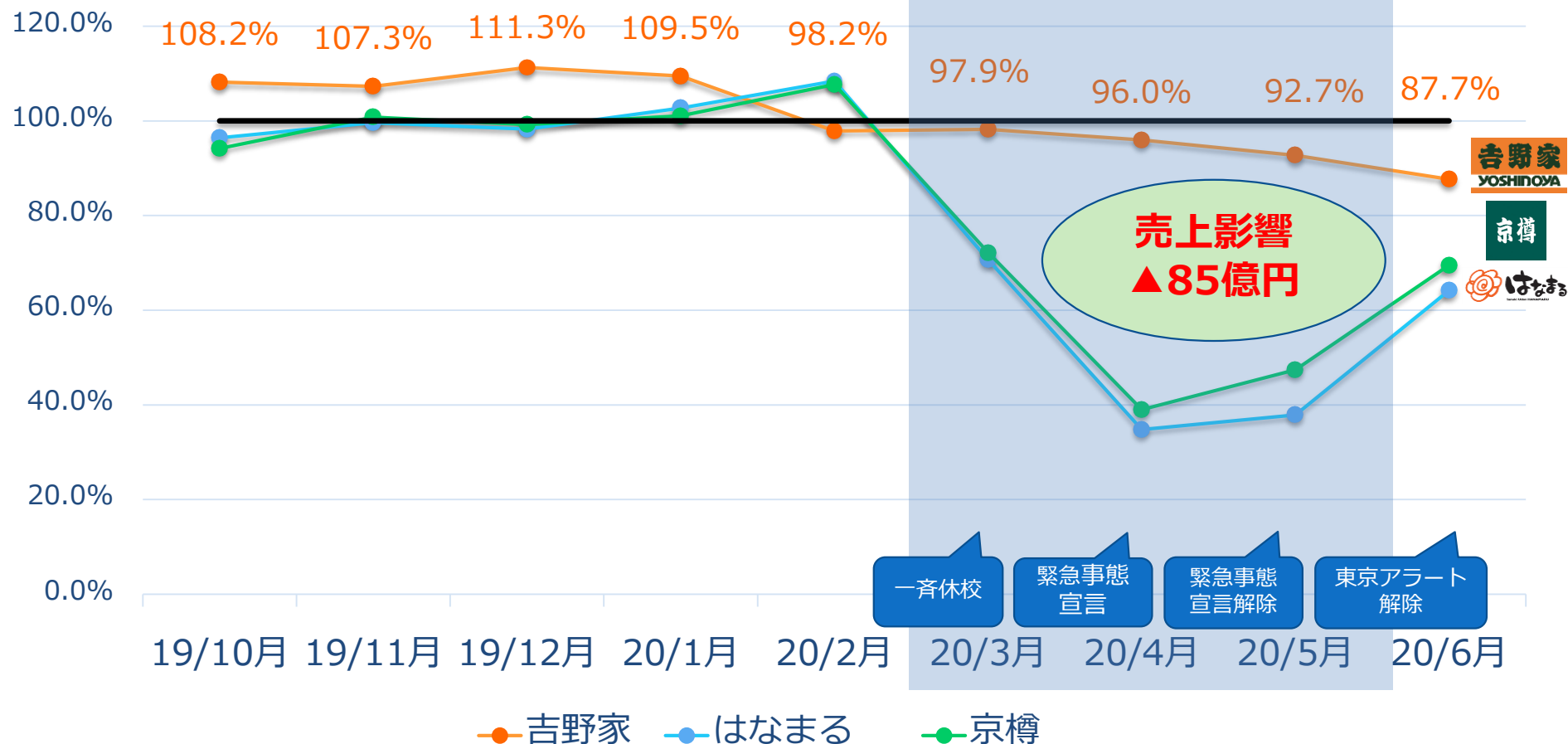
経常損失▲42億円 前年差▲55億円

(内アークミール株式譲渡による影響+1.4億円)

- 売上高大幅減少による利益影響▲44億円
- コロナ禍での時短、自主休業に伴う一過性コスト▲9.3億円
- テイクアウト需要増、感染拡大に係る費用▲3.5億円
- 緊急事態対策コスト削減効果12億円

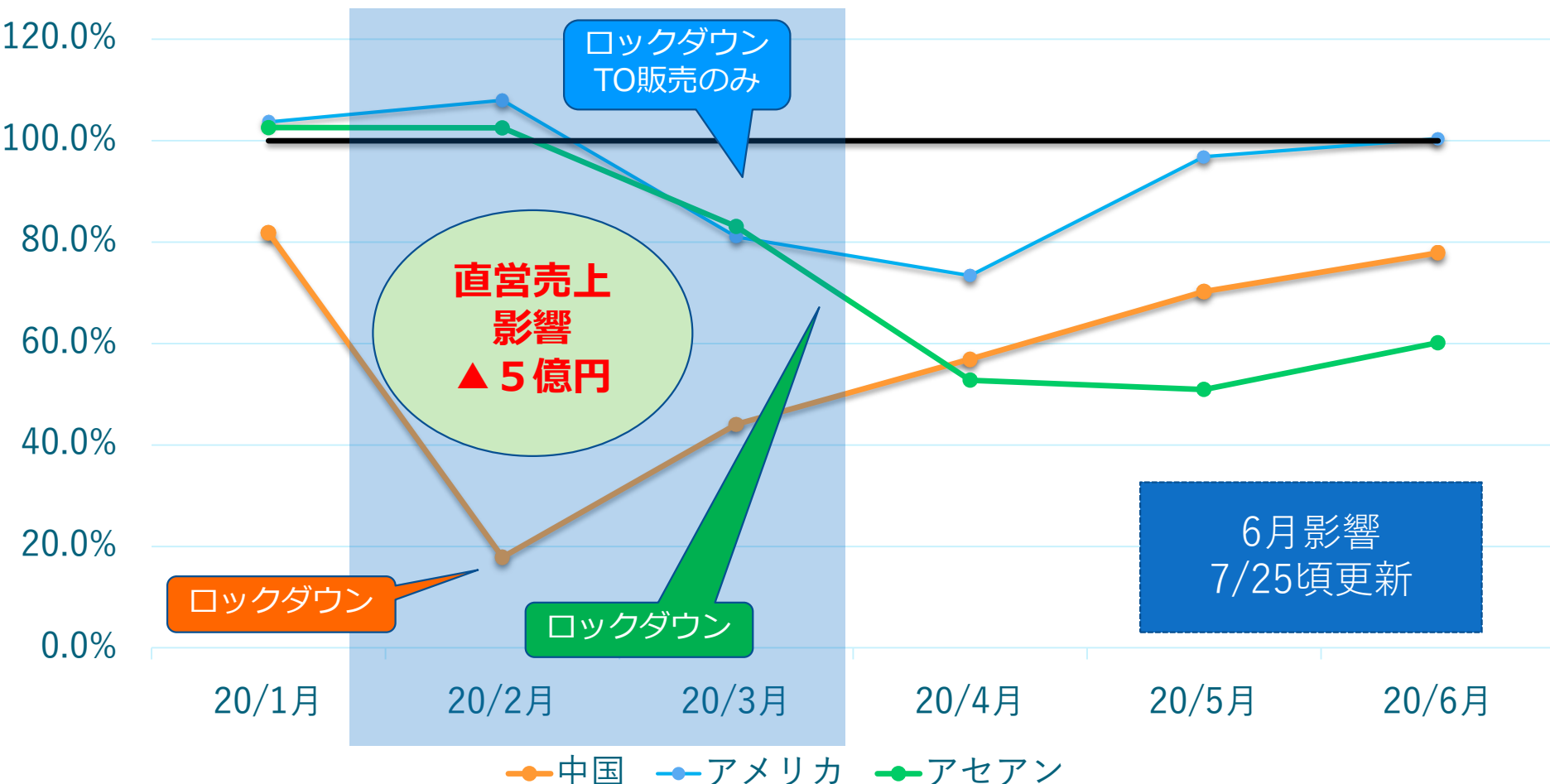
国内主要3社既存店売上高前年比

◆吉野家は健闘、商業施設店舗が多い はなまる・京樽が大苦戦



海外事業既存店売上高前年比

◆中国は営業再開後3カ月でも前年80%水準の回復に留まる



雇用の維持を最優先

- **機動的な施策の実行（感染症拡大防止と食の提供）**
子供支援、ご家庭支援、テイクアウト強化
- **雇用維持への取り組み**
小学校休校に伴う子供の送迎に対し特別手当・特別休暇を支給
休業店舗の従業員をスーパーへ派遣
- **政府・自治体の要請に応じた休業・販売形態の変更**
グループ最大1700店規模の休業・営業時間短縮
- **感染症拡大防止への協力**
「全国学童保育連絡協議会」へマスク10万枚を寄付

キャッシュフローを重視し、 急激な状況変化にスピーディに対応

- **投資の抑制**

新規出店・改装投資（C&C含む）の抑制

- **グループ全体のコストコントロール**

新店経費・人件費・管理可能経費抑制・賃料交渉

- **手元流動性の確保**

総額230億円の資金調達を実行（第1四半期実績200億円）

支援策・販売施策

◆各種支援策実施、テイクアウト施策・メニューの強化

吉野家
YOSHINOYA

お子様支援
ご家庭食事支援

ポケ盛牛丼 (テイクアウト)



京樽



はなまる
Hanamaru



テイクアウト500円弁当



天丼

唐揚げ弁当



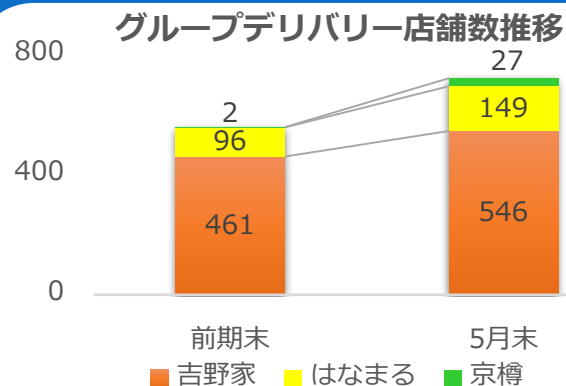
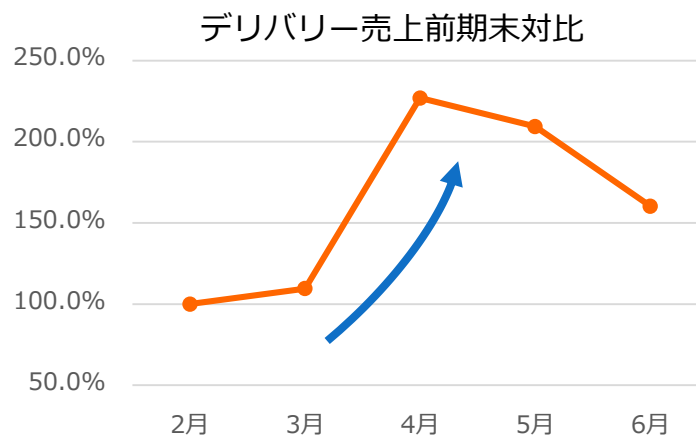
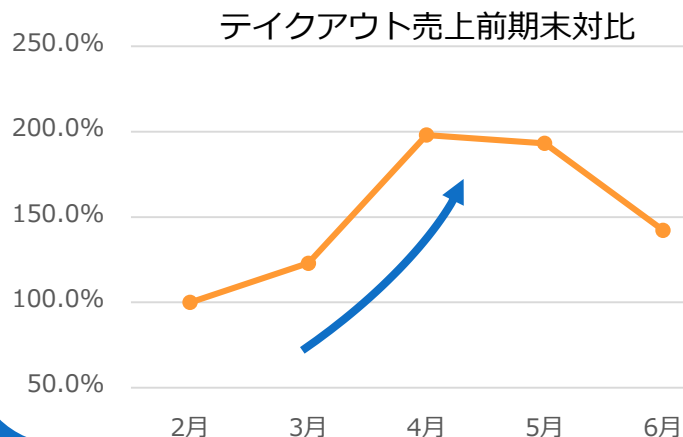
コロケカレー

天ざる弁当

テイクアウト・デリバリー

吉野家
YOSHINOYA

売上は4月以降テイクアウト・デリバリー共に前期末から200%で伸長



デリバリー
対応店舗は
1.3倍に増加

吉野家は前期からの活動でテイクアウト・デリバリー需要を獲得
はなまる・京樽は開拓余地があり

第2四半期以降デリバリー店舗拡大
&テイクアウト用商品開発を進める

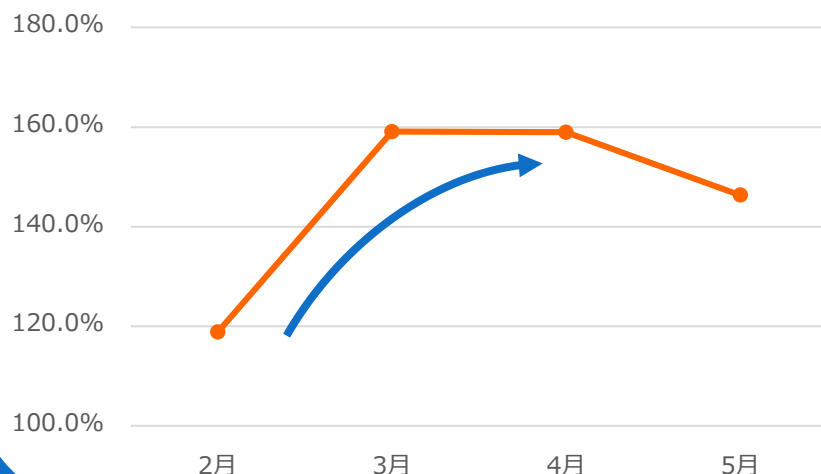
冷凍牛丼

◆内食需要を捉え前年比154.8%で推移、引き続き強化



3カ月で冷凍牛丼700万食突破！

冷凍食品売上前年比



- ① 冷凍牛丼による内食需要
- ② テイクアウト・デリバリーによる中食需要の取込みを実施



第2四半期はこれらに加え新たな需要獲得のため

- ③ チルド弁当の開発に着手

コスト削減策

◆ 緊急事態対策によるコスト削減効果第1四半期 ▲12億円

- ① 人件費抑制
残業低減・役員報酬減額 ⇒第1四半期△1.2億円 年間△ 6.7億円
- ② 経費・固定費の抑制
賃料減額交渉 経費抑制 ⇒第1四半期△4.6億円 年間△15.2億円
- ③ 休業による政府支援の活用
雇用調整助成金 ⇒第1四半期△6.4億円 年間△ 6.5億円
その他各国政府支援 中国・シンガポール他
- ④ 投資の抑制 総額△90億円（当初計画差）

雇用の維持・継続を最優先（休業補償や特別手当の支給）

急激な売上変動に伴う人件費コントロール、食材ロスには課題
感染症対策等の営業継続費用の増加

売上高回復見込

◆ 下半期売上高前年比90%水準で推移すると設定

2021年2月期 第1四半期

2021年2月期

3月

4~5月

第2四半期

下半期

影響小

影響大

影響中

緩やかに回復

国内

商業施設を中心に
影響発生

緊急事態宣言
以降影響甚大

宣言解除後
営業再開
店内飲食影響有

売上前年比90%
で推移、店内飲食
緩やかに回復

1月

2~3月

4~6月

7~12月

影響無し

影響大

影響中

緩やかに回復

海外

正月以降
好調に推移

中国閉店
他の国へ拡大

中国・米国回復
アセアン影響有

中国・米国
回復基調
アセアン回復遅れ

第1四半期実績と第2四半期見通し

- ◆ 営業再開により第2四半期の連結売上高は前年比87%と見込む
コスト削減策を推進し営業利益は第1四半期対比+31億円の改善

(単位：百万円、%)

2021年2月期	第1四半期			第2四半期			上期		
	実績	対前年		見通し	対前年		見通し	対前年	
		増減高	増減率		増減高	増減率		増減高	増減率
売上高	39,681	△ 7,825	△16.5	43,219	△ 6,093	△12.4	82,900	△ 13,919	△14.4
営業利益	△ 4,955	△ 6,146	—	△ 1,843	△ 3,827	—	△ 6,800	△ 9,975	—
経常利益	△ 4,278	△ 5,682	—	△ 1,621	△ 3,472	—	△ 5,900	△ 9,154	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 4,087	△ 4,978	—	△ 3,213	△ 4,032	—	△ 7,300	△ 9,010	—

(対前年はアークミールセグメントの影響を除く)

- ◆ 売上高は下期も影響を受け前年比90%と見込む
回復に合わせ施策を展開、営業利益は上期対比+49億円の改善
国内外最大150店の閉店を織り込む

(単位：百万円、%)

2021年2月期	上期			下期			通期		
	実績	対前年		見通し	対前年		見通し	対前年	
		増減高	増減率		増減高	増減率		増減高	増減率
売上高	82,900	△ 13,919	△14.4	89,400	△ 10,092	△10.1	172,300	△ 24,011	△12.2
営業利益	△ 6,800	△ 9,975	—	△ 1,900	△ 2,960	—	△ 8,700	△ 12,935	—
経常利益	△ 5,900	△ 9,154	—	△ 1,900	△ 3,230	—	△ 7,800	△ 12,384	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 7,300	△ 9,010	—	△ 1,700	△ 502	—	△ 9,000	△ 9,512	—

(対前年はアーkmイルセグメントの影響を除く)

配当政策

厳しい経営環境を鑑み配当は中間無配・期末未定とする

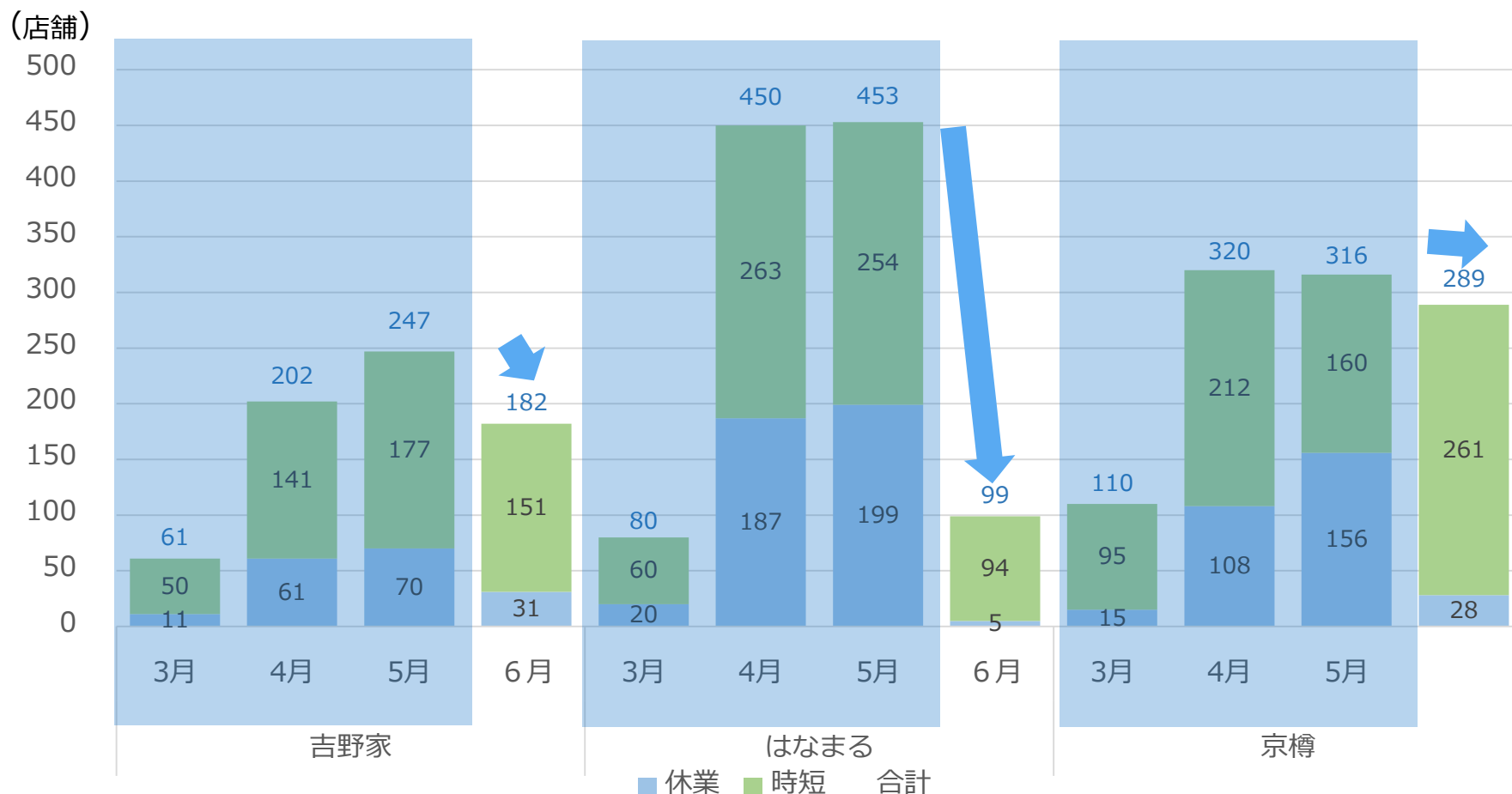
Appendix) 2021年2月期第1四半期実績

国内店舗 休業・時短状況

◆ 4～5月は国内約1,000店を休業・時短 6月は営業再開が進む

吉野家は休業・時短 最大247店

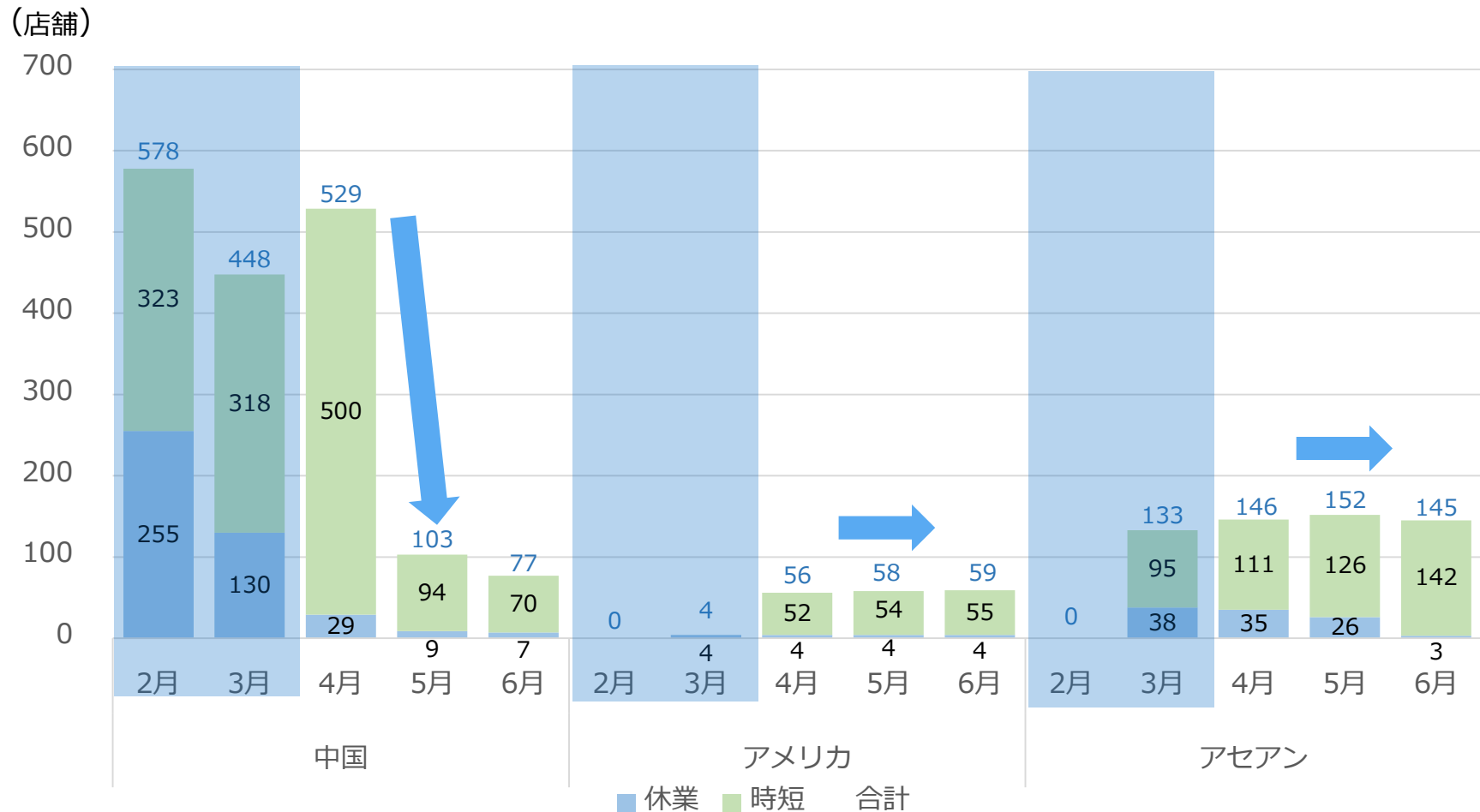
はなまる・京樽は商業施設の出店が影響し、9割が休業・時短となる



海外店舗 休業・時短状況(12月決算)

◆ 4月以降営業再開が進むも、エリアにより再開状況にバラつき

中国は営業再開が進み、アメリカはテイクアウト限定営業が継続する
アセアンは営業再開が遅れる



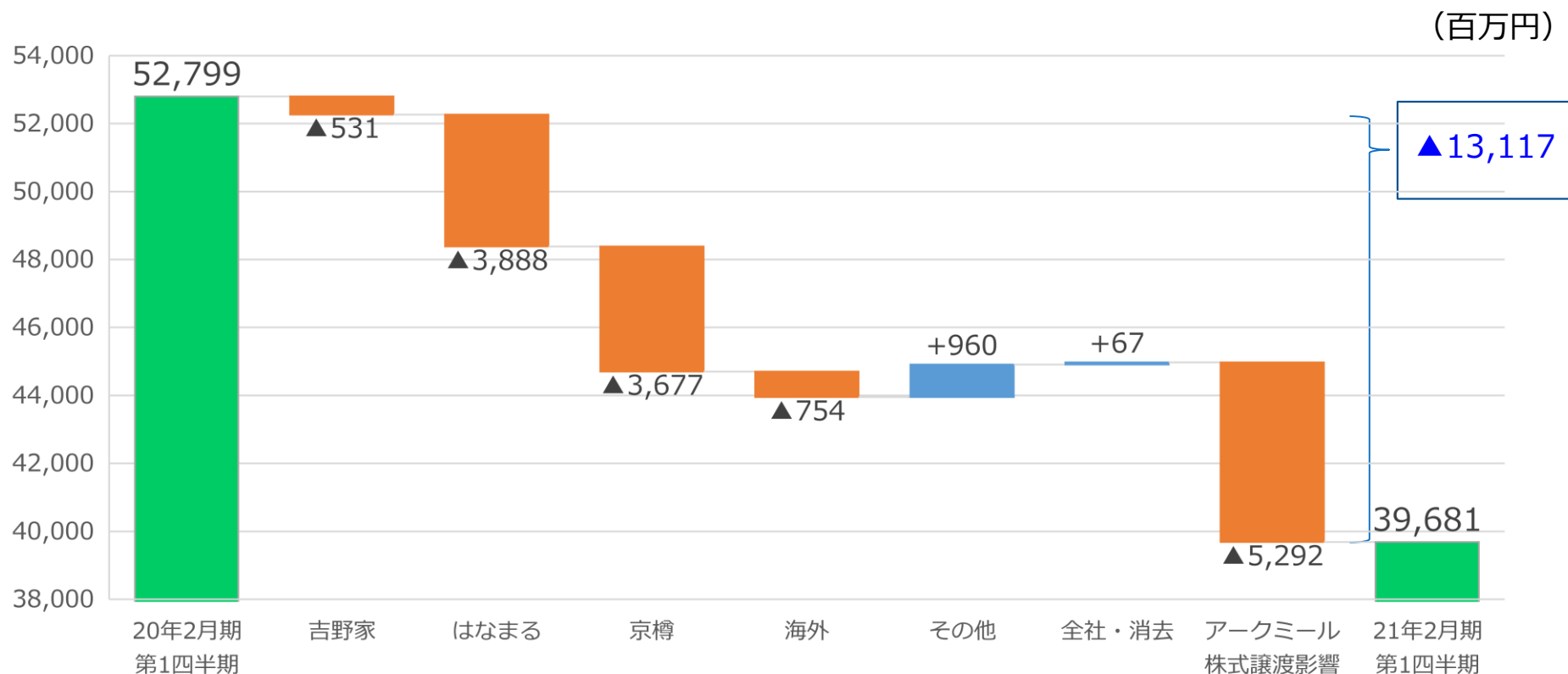
2021年2月期 第1四半期PL

◆**新型コロナウイルス感染拡大による既存店売上影響▲90億円**
緊急事態対策によるコスト削減効果▲12億円

(単位：百万円、%)

2021年2月期	第1四半期		2020/第1四半期		増減		アーケミール影響	
	実績	営収比	実績	営収比	前期比	前期差	前期比	前期差
売上高	39,681	100.0	52,799	100.0	75.2	△ 13,117	△ 10.0	△ 5,292
営業利益	△ 4,955	△ 12.5	1,044	2.0	-	△ 5,999	+0.3	+147
経常利益	△ 4,278	△ 10.8	1,254	2.4	-	△ 5,533	+0.3	+149
特別損益	△ 988	2,470.0	△ 40	△ 0.1	-	△ 948	+0.2	△ 9
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 4,087	△ 10.3	1,097	2.1	-	△ 5,184	△ 0.4	△ 206

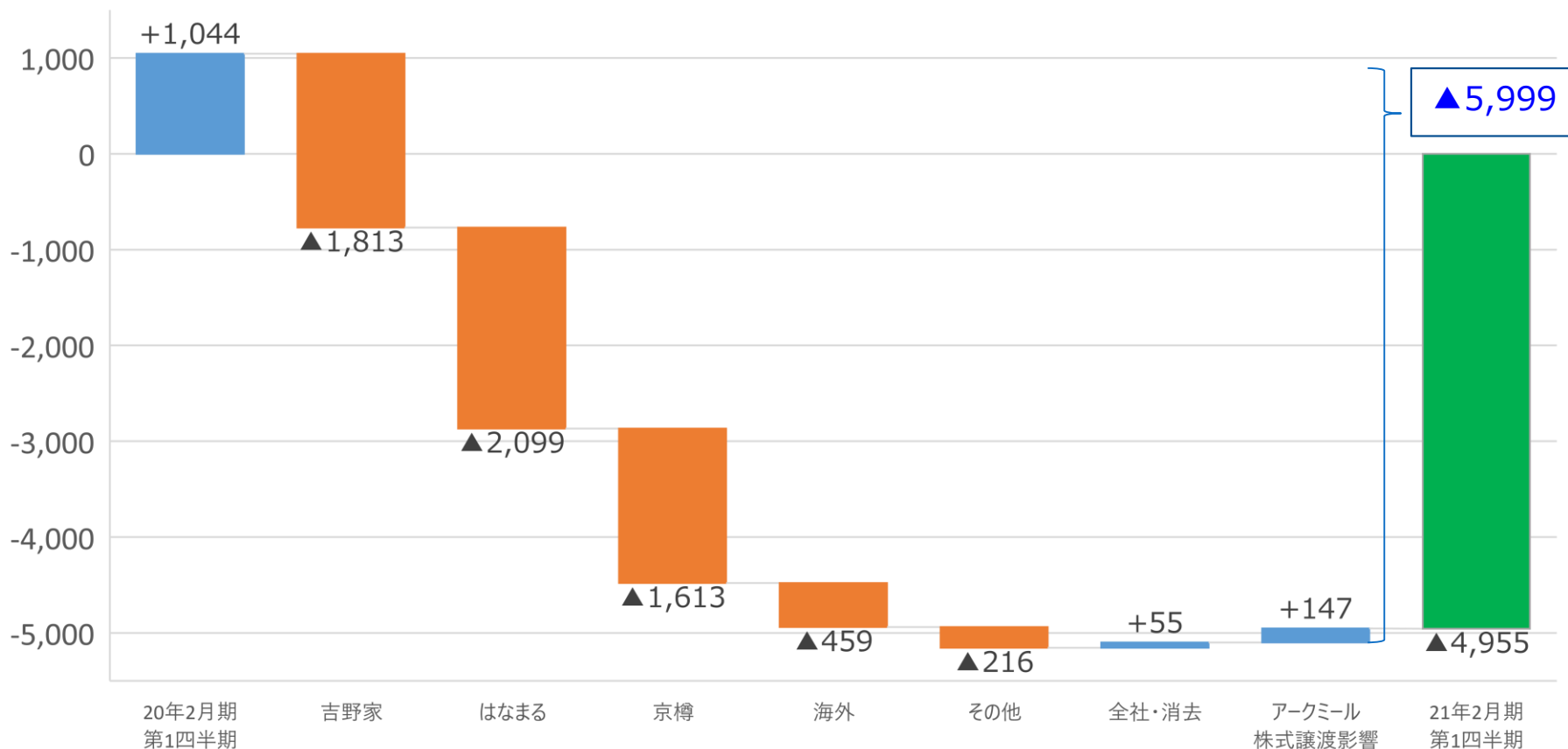
- ◆ 吉野家は健闘するも、はなまる・京樽大幅減収
海外（1～12月決算）は第2四半期以降も売上減少影響が継続する見込



セグメント利益増減

◆ ディスカウントや休業・時短営業による利益悪化に加え、
包材費・営業継続費用の増加により大幅減益

(百万円)



◆ 手元流動性確保の為、総額230億円の資金調達を実行済み
(第1四半期実績200億円)

(単位：百万円)

	21/第1四半期	20/2月期	対前年増減
総資産	133,362	126,167	+7,194
流動資産	50,714	41,303	+9,410
固定資産	82,648	84,863	△2,215
(内現金及び預金)	32,755	22,604	+10,150
負債	89,855	77,782	+12,073
流動負債	44,378	37,963	+6,415
固定負債	45,476	39,818	+5,657
(内有利子負債)	57,625	39,817	+17,808
純資産	43,506	48,385	△4,878
株主資本	45,728	50,463	△4,878
非支配株主持分合計	598	588	10
自己資本比率	32.2%	37.9%	△5.7%

セグメント別出退店 実績

◆ 新型コロナ感染拡大を受け出店を抑制

	前期末	出店	退店	第1四半 期実績	増減	20年 第1四半期末 増減
吉野家	1,214	7	4	1,217	+3	+1
はなまる	522	7	4	525	+3	+12
京樽	335	5	11	329	▲ 6	▲ 7
海外	994	20	30	984	▲ 10	+44
その他	258	1	11	248	▲ 10	+0
連結合計	3,323	40	60	3,303	▲ 20	+50

※アークミールの株式譲渡による影響除く

For the People
YOSHINOYA
HOLDINGS

本資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画予測数値などは、現在入手可能な情報を元に、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画とは異なる場合があります。この資料はその実現を確約したり、保障するものではありません。この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんので、ご承知おきください。